

二期会ゴールデンコンサート
at 津田ホール
2013/14 Season

小森輝彦 バリトン

ドイツ宮廷歌手叙任記念コンサート

Vol.44

2014年3月21日 [金・祝] 開演・16:00 開場・15:30 ピアノ・服部容子

日本人として初めてドイツ“宮廷歌手”の称号を得たバリトン
ノーブルな響きで導かれる音楽の真髄

Program

シューマン
歌曲集《詩人の恋》

◆◆◆
ヴェルディ
『マクベス』より
マクベスのアリア
「憐れみも、誉も、愛も」

ヴェルディ
『椿姫』より
ジェルモンのアリア
「プロヴァンスの海と陸」

ワーグナー
『ワルキューレ』より
ヴォータンの別れ
「さようなら、勇ましいわが子」

ほか



会場・津田ホール JR千駄ヶ谷駅前 都営地下鉄大江戸線国立競技場駅A4出口前 全指定席

主催 ◆ 株式会社二期会21 津田ホール

料金(税込) ◆ 1回券4,000円 2回セット券7,000円 13/14シーズンより2公演選択 二期会オペラ愛好会割引あり 学生券2,500円 各回10枚限定 車椅子席2,500円 同伴者1名まで同額 1回券以外は二期会チケットセンターのみ販売

後援 ◆ ドイツ連邦共和国大使館 東京ドイツ文化センター 公益財団法人五島記念文化財団 東京音楽大学 日本リヒャルト・シュトラウス協会 制作 ◆ 株式会社二期会21

チケット販売・お問合せ ◆ 二期会チケットセンター03-3796-1831 平日10:00-18:00 土10:00-15:00 日祝・休 津田ホールチケットセンター03-5355-1299 平日10:00-18:00 土日祝・休

二期会ゴールデンコンサート
at津田ホール
2013/14 Season
Vol.44

美しい歌を 美しいままに 贈ります

二期会を代表する
4人のアーティストによる
シリーズ・リサイタル

◆◆◆
小森輝彦
ドイツ宮廷歌手
叙任記念
コンサート

◆◆◆
私達はこのコンサートに
応援しています。

「小森輝彦さんの
ドイツ宮廷歌手叙任を祝う会」
発起人(50音順)

栗山昌良
演出家

高 丈二
(公財)東京二期会理事長 声楽家

上條清文
(公財)五島記念文化財団理事長

佐渡 裕
指揮者

鈴木勝利
東京音楽大学 理事長

長野羊奈子
声楽家

マティアス・オルダーグ
演出家 前アルテンブルク・ゲラ市立歌劇場総裁

ヨッヘン・コヴァルスキー
オペラ歌手 ドイツ宮廷歌手

敬愛する宮廷歌手

※コヴァルスキー氏からのメッセージ全文はホームページでご覧いただけます。
http://www.nikikai21.net/concert/golden_2013.html#04

親愛なる友、テル、遠く離れたベルリンから心を込めて、偉大な表彰を祝いたい。

この傑出した名誉称号を歌によって得るためには、多くの能力、目標へのひたむきな努力、芸術に対する疲れ知らずの取り組みが必要だ。君は、絶え間ない勤勉により、このドイツの称号を獲得するという大仕事をやり遂げた。

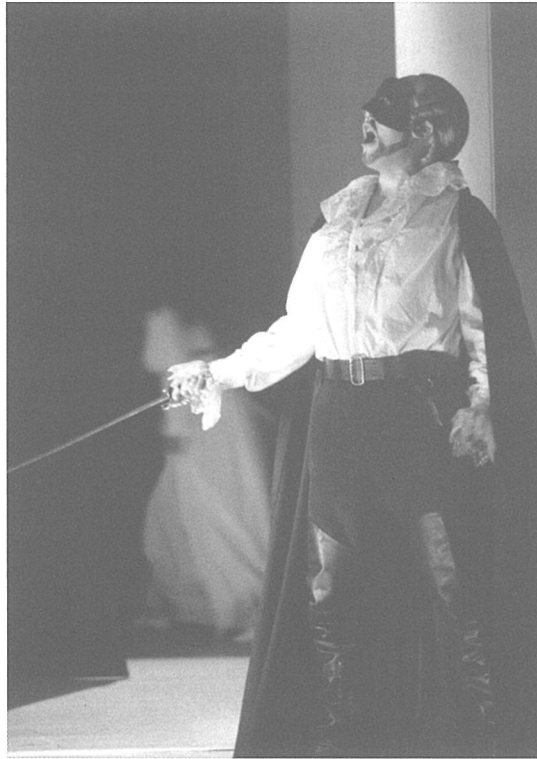
— 中略 —

親愛なる宮廷歌手テル、君に対する期待と要求はどんどん大きくなるだろう。

君は他の歌手達の模範、手本とならなくてはならない。君のこれからの活動は日本の若い歌手達の芸術的な業績を上げるための刺激とならなくてははいけないのだ。

でも今はとにかく、この称号と共にある君の人生を味わい、喜びを噛みしめるが良い。君はそれに値する！

—————心からの挨拶をベルリンより贈る君の同僚、宮廷歌手 ヨッヘン・コヴァルスキーより

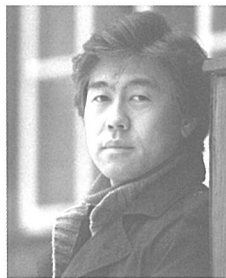


小森輝彦 バリトン

Teruhiko Komori, Baritone

深い知性に裏付けされたノーブルな響き
日本人初となるドイツ宮廷歌手の称号を得る

17年にわたるドイツ生活に終止符を打ち昨年秋、日本に帰国した。12年の長きに渡ってドイツ、テューリンゲン州のアルテンブルク・ゲラ市立歌劇場で専属第一バリトンを務め、劇場の看板歌手として活躍した。日本人初のドイツ宮廷歌手。1999年ブラハ州立歌劇場での『椿姫』ジェルモン役でヨーロッパデビューした後、専属であるゲラの劇場を中心にドイツ各地の劇場、イタリア、スイス、オーストリアなどヨーロッパ各地に客演し、2006年夏はザルツブルク音楽祭の祝祭大劇場でのヘンツェ作曲『午後の曳船(原作:三島由紀夫)』に首領の役で出演、ベルリン・モルゲンポスト紙で「小森輝彦のバリトンは驚くべき存在感で傑出していた」と絶賛された。専属歌手としてはゴレットでの華々しいデビューの後、『ドン・ジョヴァンニ』『さまよえるオランダ人』『ナブッコ』『ヴォツェク』など多くのタイトルロールを含む様々な役を歌ってきた。「この劇場を引っ張るスター・バリトン(ドイツ中部放送)」と評され、最優秀歌手を投票で選ぶ「テアター・オスカー」も「名誉オスカー」を含め計5回受賞。劇場協会主催のお別れコンサート(ピアノ:服部容子)と最終オペラ公演では、別れを惜しむ満場の聴衆のスタンディングオベーションを受けた。コンサート歌手としても、ホッター、フィッシャー＝ディースカウ、シフなどの薫陶を受けたドイツ・リートの分野での活躍は特にめざましく、日本、ドイツ各地での歌曲の夕べは聴衆の大きな支持を得ている。国内では二期会、新国立劇場などの公演で、現代作品を含め数多くの主役を務めている。2013年には新国立劇場『タンホイザー』、東京二期会『マクベス』『ホフマン物語』『リア(日本初演)』、慶長遣欧使節出帆400年記念事業『遠い帆』他に出演。東京藝大、同大学院、文化庁オペラ研修所、ベルリン芸術大学で学ぶ。五島記念文化財団オペラ新人賞受賞。第二回藤沢オペラコンクール第2位。ルクセンブルク国際声楽コンクール奨励賞。東京音楽大学准教授。二期会会員 公式ホームページ <http://www.teru.de>



宮廷歌手 Kammer Sänger

オペラ歌手の芸術性、歌手としての活動全般に対して、ドイツとオーストリアで贈られる名誉称号。この称号は、ドイツの各都市、君主制領主、皇帝や王、女王といった行政の長または君主が贈っていた宮廷オペラ歌手等の伝統を受け継ぎ、現在では劇場総裁、あるいは州、都市、社会的機関の提案によって贈られる。ブラシド・ドミンゴ、ディートリッヒ・フィッシャー＝ディースカウ、エディタ・グルベローヴァ等多くの著名な歌手がこの称号を受けている。

服部容子 ピアノ

Yoko Hattori, Piano

国内外200以上のオペラプロダクションにコレパティウア、プロンプター、副指揮者を務め、総合力を持った音楽スタッフとして、また各作曲家のスタイルを心得たレチタティーヴォを創り上げるチェンバリストとしてキャリアを積む。錦織健プロデューサーオペラシリーズの全てにチェンバリストとして参加。2005年より小森輝彦と「Duo Recital」、09年より日本声楽家協会主催「声とピアノのアンサンブル」、11年より指揮者富平恭平と2台ピアノシリーズ「2台のピアノの物語」などのシリーズ演奏会を展開中。2013年2月静岡室内歌劇場にて指揮者として、本格的デビュー。桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。二期会コレパティウア塾修了。1996年度文化庁在外派遣研修員として米国留学。現在、東京音楽大学ならびに大学院専任講師。辛島仔緒子、加藤伸佳、森島英子、松井和彦、テッド・テイラー、ウバルド・ガルディーニ、時任康文の各氏に師事。

